

活動報告

団体名	Noroshi 西原
活動名	花植えと被災した古民家再生を通して被災地を笑顔で満開に
活動期間	2017年10月～2018年3月
活動の成果	<p>被災した古民家の活用を諦めず、何度も何度も手入れをしていると、地域の方より「お前たちは諦めんな～」と言って笑顔でジュースの差し入れを持ってきて話をしてくれる。その方の家はまだ修復途中で2年近く経つにも関わらずまだヒビが目立つ壁に住まわれているが笑顔で話しかけてくれる。</p> <p>冬にヒマワリを咲かせるという無謀なことに挑戦した時も「咲くわけなからうが」と言われていたけれどいざ活動すると「よ～頑張る、オレもなんかやってみるかな」と言ってくれた方</p> <p>まだまだ仮設住宅に沢山の方が住まわれている状況で、仕事の再建もまだまだという所も多い中、諦めずに挑戦するという姿を見せることで皆さんに希望を見出してくれることが出来たら良いなと思っています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>ご支援ありがとうございます。おかげさまで、花の数も笑顔の数も増えました。しかし、まだまだ辛い思いをされている方、どうすればいいか分からず途方に暮れている方がいます。</p> <p>震災から2年が経ち、時間とともに支援の数は減り、メディアに取り上げられることも少なくなりました。これから益々減っていくと思われまます。仮設住宅のおばあちゃんからは寂しくなったという言葉をよく聞きます。そんな中、私たちは花を咲かせ続けます。まだ笑えずにいる人が笑顔になるまで、それは2年後かもしれないし、7年後かもしれません。そのときに、最後の一人が何気なく外に出た時に、綺麗な花を咲かせておいて、ちょっとでも笑顔のきっかけになればと。</p> <p>そのときまで花を咲かし続けますので、何卒、引き続き暖かい目で見守っていただければと思っています。</p>

(活動のようす)



